

Ⅱ 基本研修受講該当者確認カード

氏名 _____ (職員コード: _____)

本カードは、「令和7年度基本研修受講該当者調査」の補助資料とするものです。以下の項目に回答し、校内締切日までに管理職に提出してください。

1 「基本研修」の受講状況

既に受講を修了した「基本研修」に○を付けてください。

※ 他の都道府県での修了も含みます。他の都道府県で修了済みで本県の基本研修（初任者研修を除く）の受講を希望する場合は、管理職に相談してください。

- () 中堅教諭等資質向上研修 (又は 教職12年経験者研修)
- () 教職6年次研修 (又は 教職5年経験者研修)
- () 教職2年次研修 (又は 学級経営講座、養護教諭実務研修)
- () 初任者研修 又は 新採用研修

2 在職年数 及び 除算期間 (令和7年3月31日現在)

次の(1)～(3)について、年数を右の欄に記入して下さい。

(1) 採用年度からの在職年数 A

※ 下記の(2)及び(3)の期間を含む。

※ 他県国公立・私立学校における「教諭・養護教諭」の勤務年

数がある場合は通算する。(1年未満は切り捨てる。2回以上勤務がある場合は、その都度1年未満の端数を切り捨てて、合計する。)[この場合は下の3の枠内も記入する。]

A 年

(2) 育児休業以外の除算年数 B

※ 次のア～オに該当する期間で、引き続き1年以上の場合(1年未満は切捨て)の合計

- ア 休職又は停職の期間
- イ 職員団体の役員として専ら従事した期間
- ウ 負傷又は疾病による療養のための休暇を取得した期間
- エ 在外勤務等同行休業の期間
- オ 大学院修学休業の期間(大学院等派遣研修とは異なる)

B 年

(3) 育児休業年数 C

※ 1年未満は切り捨てる。2回以上育児休業を取得した場合は、その都度1年未満の端数を切り捨てて、合計する。

C 年

◎ 上記(受講状況及び在職年数)に基づき、次に該当する者は、令和7年度基本研修の受講該当者となります。

- ① A-Bが「1年以上4年以内」かつ「教職2年次研修」が未受講の者・・・教職2年次研修
- ② A-Bが「5年」に達した者・・・・・・・・・・・・・・・・・・教職6年次研修
- ③ 以下の【対象1～3】に該当する者・・・・・・・・・・中堅教諭等資質向上研修
 - 【対象1】 A-B が「12年」に達した者
 - 【対象2】 C が5(6・7・8)年で、A-B が13(14・15・16)年になる者
 - 【対象3】 年齢が45歳以上で、A-B-C が8年以上の者

3 他の都道府県国公立・私立学校における「教諭」「養護教諭」の勤務歴

記入例にならって記入してください。

勤務校(都道府県・法人名)	勤務期間(年数)	基本研修受講歴
(例) □□県・○○立△△学校 教諭	平成25～27年度(3年)	初任者研修修了